

第7回S-1地区大会レギュレーション

審査順番 地区大会当日にくじにて決定いたします。くじは1回とし、規定・自由・スピーチすべての同一の順番となります。
審査内容

規定審査1問・全地区大会ファイナリスト共通の規定シチュエーション1問に対してのデモンストレーション審査を実施

- * 各地区大会毎に、シチュエーションは異なる(全部で9つ)
- * 規定審査シチュエーションは事前公開はせず、当日、ファイナリストへ公開
- * 前回同様に、他のファイナリストが、デモをしている場合には、ヘッドホンにて審査内容を見聞することは出来ない。
- * 持ち時間は、2分以内とする。**ただし、2分を過ぎても減点にはなりません。**

シチュエーション前提条件

- 新規のお客様であること
- お客様からの問い合わせ、もしくはサーバーからの語りかけによって始まります。
- クレームのシチュエーションがあった場合、あくまでもクレマーではなく、善意のお客様とします。
- シチュエーションの対応の仕方において、NGとされる対応を設定しています。このNGの対応をしてしまった場合には、大きく減点されます。
- ファイナリストが使用するツール、配布物などに制約はありませんが、すべて各自で用意していただきます。
- 規定審査のお客様役は、繁盛店への道のメンバーが行います。

* 審査対象時間の計測及び審査開始・終了は、司会の合図から、お客様もしくはファイナリストが発声した段階から始まるものとし、終了は、ファイナリストが挙手した時点で終了とします。

自由審査1問・共通前提条件を設定し、その設定条件の中で、持ち時間以内に自由デモンストレーションを実施

* 共通前提条件

お客様は、新規客とします。(1組みの新規客とし、組み人数は4名を上限)お客様役は、ファイナリストが手配します。もしお客様役が見つからない場合には、各担当支部へご連絡ください。この新規客をいかに、常連客へ誘うのか、その接客内容(テクニック)をデモンストレーションしていただきます。

前大会と違う点は、

新規客であることに加え、「いかに常連客にするのかその接客内容をデモしていただく」という詳細条件が設定されていることです。

また以下の前提のもとデモンストレーションを行ってください。

1. お客様役は、**全員新規客であること(常連客を含んではいけない)**
2. 6分間のデモは、あくまで「**新規客の初回の来店シーンのみ**」とします。
(6分間の中で、日時の設定を変え、複数回の接客シーンは不可とします。)

- * ステージ上には、テーブル1台と、イス4脚を用意しますが、テーブルをカウンターとして利用していただいてもかまいません。
- * ステージ上に接客対応しない**従業員役**を配置することは可能ですが、挨拶以上の接客は不可とします。
- * デモンストレーション開始前に、自身やお店を紹介していただく、スライドの紹介から始まり、デモンストレーションに移行していただきます。

○紹介スライド作成にあたっての注意事項

制作は、パワーポイント2003または2007でお願いします。
※但し、PCのスペック等で多少動作などに違いがでる場合がございます。
また基本的なフォント意外のものを使用された場合、フォントが違ってしまう場合もございます。
スライド紹介時間は、1分30秒以内とします。
スライドに動画を入れることは不可とします。

○別途デモンストレーション最中にスライドを使用したい場合

デモンストレーション最中に接客の補足の意味でスライドを使用することは可能です。
その際も制作はパワーポイント2003または2007でお願いします。
このスライドも動画は不可とします。

※但し、PCのスペック等で多少動作などに違いがでる場合がございます。
また基本的なフォント意外のものを使用された場合、フォントが違ってしまう場合もございます。

○デモンストレーション最中に、音楽や録音された音を使用することができます。

音声利用の注意事項

音源はひとつになります。重ねて音を出すことはできません。(擬音とBGMなどの同時再生不可)
音楽を使用する場合、著作権申請を行いますので曲名・アーティスト名を申請してください。
ただし、邦楽のみとし、洋楽・韓国などの外国曲の使用はできません。(著作権料の関係にて)

○デモンストレーション時間

6分以内とします。
6分を超過した時点で、審査員による審査は終了となります。デモが継続している場合でもその時点で終了します。
尚、6分30秒を超過した時点で、30秒毎に減点されていきますのでご注意ください。

スピーチ審査

自由審査終了した時点で、そのままスピーチ審査に入ります。

持ち時間・1分30秒以内

スピーチのテーマは自由とします。

スピーチ審査基準

繁盛店への道の基準である「また逢いたい度」をはかります。
自身の魅力であったり、接客にかける想いなど、自由に話してもらって構いません。
審査員・会場のお客様も、スピーチ内容から判断して、「また逢いたかったか否か」を審査します。

時間計測→デモンストレーションを終わった時点で、ステージ中央にてスピーチしていただきますが、スピーチが開始された時点から計測を始めます。

開始から1分30秒を過ぎても、強制終了はありません。但し、自由審査同様に30秒超過毎に減点されますので注意してください。スピーチ最中に、音楽を出すことも可能です。自由審査の音楽と同様条件とします。

全体フロー

規定審査 一人×2分間×ファイナリスト人数

自由審査 一人×紹介スライド1分30秒+デモ6分+スピーチ1分30秒×ファイナリスト人数

規定審査・自由審査・スピーチについての点数配分は公開いたしません。

台本・音源・スライドについては**大会10日前**までに事務局にご提出ください。

10日過ぎた場合の提出、変更については当日のトラブルにつながる場合がございますのでご了承ください。

前日・当日の変更については一切受け付けません。